

HSK

どろじん

第 44 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H. S. K通巻255号

発行日 平成5年6月10日
(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会
札幌市北区北35条西5丁目1-10
AMS南麻生308号

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北9条西19丁目55
細川久美子

平成5年 初夏号

赤レンガ庁舎

撮影 永田和之氏



北海道腎臓病患者連絡協議会

青春の一日(その3)

会長 岩崎 薫



戦後の荒廃した昭和22年より25年まで私は米軍専用電話局に勤務していた。当時の日本人は誰もそうであったように喰べることに於いては飢餓の状態にあった。南瓜、芋、沢庵の尻尾をかじりながら腹ペコで毎日働いていた。

当時日本側からの派遣要員は30名くらいであったろうか。

米軍といえば将校を含めて10人の被等の昼食時ともなると真白い食パンにバターチーズたっぷり塗ってミルク、コーヒを飲み食後のバイナップル、ランチタイムは悠々一時間かけて喰べて過す。戦勝国と敗戦国の食生活においてはなんとも哀れなわびしい状態の厳しさを見せつけられる日常であった。

そんな米軍のなかに女性の将校がいた。メアリーといって年の頃26、27歳

身長1m70くらい、美人のうえに豊富な胸で将校服がよく似合い、本国から取寄せた真赤なマイカーで颯爽と通勤していた。米軍仲間では女王蜂の存在であった。事務所には個室を持ち米軍といえども自由出入はご法度であった。彼女の仕事は設備障害をトラブleshootingに打込、私にオーダーとして発注するのである。したがって時間的制約もあって私の出入は自由であった。

しかし残念なことに私は英語が苦手で辞書を片手に単語の羅列でスピークするため彼女は何時もイラ／＼の連続であったが専ら私流のスピークが続くのであった。そんな或る日、一日の仕事を終えて事務所で休憩をしていると「リンリン」と電話のベル、相手はメアリーのかん高い音声であった。何事かと思つて走つて行くと「お前は英語のスピークが下手だからこれから3ヶ月かけて個人レッスンをするとこののである。私は願つてもないことなので「オーケー」といった。すると彼女は机のなからアメリカ版の会話ブックを取り出し、3頁づつのレッスンを始めたのである。3ヶ月はまたたく間に過ぎたが勉強のかいあつて、「ザッオーケー」といってそのブックを私

にプレゼントしてくれた。

その間彼女はアメリカでの生い立ちやらブライベートの話題を話すのであった。

彼女はアメリカの大学の理工科系を卒業すると陸軍を志願し日本駐在を希望し、もう3年になるという。

私は3ヶ月間のレッスンにお礼に報いる何物もなく彼女のマイカーを鏡の如く毎日クリンニングしてあげた。そして当時間市にしか売ってなかったウイスキーの角瓶をプレゼントした。彼女はコップに半分くらい注ぎグイット一氣に飲み干した。彼女の飲みっぷりにはいさゝか吃驚もしたが酒豪家でもあった。当時日本製のビール、酒は市販になく貴重な存在であった。

やがてその歳のクリスマスアイブが訪れて彼女からの招待状が私に手渡された。異国のパーティに招待されるとあつて親爺の若い頃着た背広姿で出席した。私の初めての背広姿を見るや「ベエリグウー」といって私のホオにキスをした。未だかつて異国の女性からキスされたのは初めてであったが、満更でもなかった。

その夜彼女のドレスは真赤なイブニングで金ピカであった。日本人は私一人米軍が5人いた。私は持参のウイスキーの角瓶2本をプレゼントした。

料理は私が見たこともない七面鳥の丸焼、南国のパパイア等料理が台の上に乗せられていた。余りの豪華さに何から喰べてよいのか戸惑った。

飲む程に酔がまわってきた頃彼女から「ダンスを踊らう」と私は彼女の豊富な胸に顔を埋めるようにして踊った。その夜10時過ぎアメリカ兵のジープで帰宅したがその夜空の美しかったこと満天の星、北斗七星が輝き戦争が終つて平和な日本の素晴らしさをしみじみと実感した。

やがてその歳の正月を迎えて、彼女の室へ挨拶に行くところ一通の書翰を見せられた。それは本国への帰還命令であった。「明日札幌駅を発して本国へ帰る」という。私は「ハッピー」といって彼女を見つめた。

出発当日駅のホームへ見送りに行った。米兵が10人程、日本人は4、5人いたろうか。やがて発車のベルがなった時彼女は列車から降りて私に両手に握手を求めた。彼女の両眼からは大粒の涙がハラハラとおち私の両手をぬらした。あまりのときさのできごとに私はとまどい「スィーユーアゲイン」再びお目にかかりましょうと何度かさげんだ。

列車は静かに遠く消えて行く。私は最後まで手を振った。フツ気付くと私独りだけが取残されていた。その帰途私は複雑な気持であった。あの流した涙は何んであったのか。別離の寂しさはかなさであつたらうか。

米軍の進駐、そしてメアリーとの出会、敗戦で味わった悲しみも喜びも過ぎ去った遠い「青春の一日」が走馬灯の如く蘇ってくるのであった。

第33回道腎協ブロック会議開催

平成5年4月24、25日の両日、札幌市の北海道難病センターで、役員・役員代理・事務局員合計35名により、第33回道腎協ブロック会議が開催されました。

開会后、役員及び同じ仲間の逝去を悼み全員で黙禱を捧げ冥福を祈りました。



岩崎会長からは、「景気が悪くになると、社会保障の後退が予想される。」「今年は、新医療法、福祉八法の実施等私達をめぐる状況も変化しています。患者さんに悪影響が及ばないか注視して行く必要がある。」という挨拶がありました。

鈴木副会長を議長に選出して議事に入りました。

1、報告事項

- (1) 各ブロック活動報告
 - あるブロックでは、病院の不祥事で会員の移動があり大変だった。
 - 懇親会を開催し、医師から会活動の理解と協力が得られるようになった。
 - (2) 全腎協第64回幹事会報告
 - 脳死・臓器移植の法制化運動、要介護透析患者対促進について、綿貫発言問題のその後の経過、JPC・障害年金改正

をすすめる会などの活動経過報告。

- (3) 第22次国会請願報告
 - 公益法人化は引き続き取りくんで行く。
 - 第23回総会提出議案について報告。
 - 本年3月25日に、国会請願を行い道内選出国會議員に、紹介議員になって戴いた。
 - (4) 道腎移植推進委員会報告
 - 数回の会合を重ねてきました。が、当面の目標として、今年の8月22日に腎提供啓発医療講座開催・道独自の啓発ポスター・リーフレット等の作成・運転免許試験場での啓発活動等予定を報告。
 - (5) 15周年記念事業中間報告
 - 実態調査は、現在調査票を集計中。記念シンポジウムは、第16回総会終了後4人のシンポジストで開催する、という進捗状況を報告。



2、討議事項

- (6) 私達をめぐる医療状況
 - 透析診療報酬の変遷、新医療法、福祉八法の実施等を討論
- (1) 第16回定期総会議案書について

- ① 平成4年度活動報告
 - ② 平成4年度会計報告
 - ③ 平成4年度会計監査報告
 - ④ 平成5年度活動方針(案)
 - ⑤ 平成5年度予算(案)
 - ⑥ スローガン(案)
 - ⑦ 総会宣言(案)
 - ⑧ 平成5年度役員候補(案)
- (2) 全腎協公益法人化について

○ 総会、幹事会等、会議の形式
 役員の呼称が若干変更される
 厚生省の担当者の交替で進行
 状況が変わる。

フリートリーキング

○ 会議の途中、1時間半程の時間を設け、10人単位で3ヶ所に分散して、フリートリーキングを行いました。未加入会員役員育成、活動資金等、日頃の会活動における諸問題を小人数で討議して戴きました。いつもの事ですが、「これが患者会の会議か」という声が出る位に長時間の中で役員の皆様特に遠方からの方は大変お疲れ様でした。
 2日連続、休憩も少ない中、活発に討議されて無事終了しました。

病院はどう変わる？

医療差額の時代

改正医療法4月から施行

患者が大病院にばかり集中し、「3時間待つて3分診療」といわれている状況を改めたい。また老人をはじめ長期の入院患者には、ゆとりのある入院生活と手厚い世話を留意する。こう言ううたい文句で改正された医療法が今年4月から施行されます。改正医療法で、患者の生活に大きな影響が出そうなのは、「特定機能病院」と「療養型病床群」が創設されたことです。この改正医療法では特定療養費制度(表1)という「一定以上の医療サービスを望むなら差額を払ってもらおう」という制度が前面に出てきています。

の治療が出来て、そうした高度医療の研究開発や医師の研修をする」病院を想定しています。

国立がんセンターや全国の大学病院の本院の中で、「なりたい」と希望する病院を厚相が承認します。

特定機能病院になると、患者の30%を他の病院や開業医からの紹介患者にするよう努力しなければなりません。その紹介なしで行く患者は受付に並ぶ時間が長くなりそうです。しかも紹介状のない患者は、窓口で通常支払う自己負担分のほかに、5000円か1,000円の加算があります。(表2)

また、高度先進医療を承認する条件が緩和されたほか、別料金をとって予約診察を受け付けられる条件や、室料差額を徴収出来る条件が緩和されました。

長期入院患者向けに、「病室や廊下を広くして居住性を良くし、ふつうの病棟より医師や看護婦は少なくてもよいが、身の回りの世話をする看護補助者が多い」(表3)病棟を一般病棟の中に置くという制度で、老人病院と同じように、投薬、注射などを回数に関係なく一定の額にした定額制料金を設ける方針です。

対象となる患者は、老人でなくとも、長期入院であればいいのです。手続きは、病院側が患者の入院期間や症状が安定しているかどうかを考えて手を挙げ、都道府県知事の許可を得ます。

特定機能病院

「ふつうの病院では難しい高度

療養型病床群

療養型病床群になると、患者1

人当たりの病室面積や廊下の幅を広くして、これまでの病院にはなくともよかった食堂や談話室、浴室もつくらなければならぬが、すでにある病棟から転換する場合は、病室面積を広くするほかは、ほぼ現在の病院のままでよくなりました。

今回の改正医療法には、我々患者にとつて大きな問題点があります。

まず第一に療養型病床群における診療報酬の定額制の問題です。定額制を採用している老人病院でも、「金をかけないため、必要な医療もしなくなる」「手のかかる患者を引き受けようとする」といふなどの批判が出ています。そうした事態が療養型病床群で出ること心配する意見もあります。

第二の問題点は、これまでは室料差額の徴収は、1人部屋と2人部屋しか認められていませんでしたが、療養型病床群では、4人部屋でも、1人当たりの床面積を広くしてカーテンなどで間仕切りをすれば、全ベッドの2割まで差額がとれるようになりました。既存の病院でも、6人部屋のベッドを

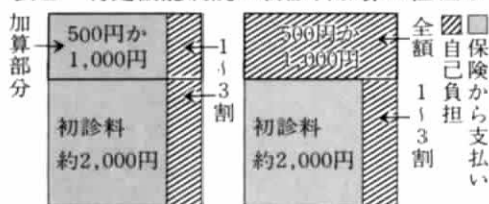
4つに減らして、ロッカーや個人用照明、いす・テーブルの3点セットを置けば、差額がとれるようになります。

差額の目安は1日2000円程度とされていますから月に約6万円になります。

こうした差額徴収システムや特定療養費等が増えてくると、貧富の差によって受ける医療に格差が生まれないか、という心配が出て来ます。長期療養で、月6万円の自己負担があると、貧しい患者は長期療養をがまんしなくてはならないということも起きそうです。

このように、国は年々増加していく医療費を押えようと、国の負担を減少して、患者に、「受益者負担」「応分の負担」をしてもらう方針です。これからの医療費、社会保障全般について、国民全体で考えて行かなければならない問題です。(参考資料朝日新聞より)

表2 特定機能病院の初診料加算の仕組み



紹介状のある患者 紹介状なしの患者

表1 特定療養費の種類と内容

(老人介護を除く、★印は新設)

種類	内容
差額病室(特別病室の提供)	1人部屋、2人部屋に限り、条件によって全病床の20%から50%まで差額室料を徴収できる
★療養型病床群の差額病室	4人部屋以下で、1人当たりの床面積6.4㎡以上などの条件を満たすと、全病床の20%まで差額室料を徴収できる
前歯部の材料差額	金合金や白金の材料費が徴収できる
大学病院などの紹介外来制	紹介外来制を採用した病院は、初診料相当額を全額患者から徴収できる
特別注文食品	患者が病院の給食とは別に一品追加注文したときには、その代金を徴収
特別材料食品	患者が病院の給食とは別の特別料理を注文したとき、その材料費を徴収
予約診察	患者が時間を予約して診察を受けたいと希望するとき、予約料をとれる
時間外診察	病院が表示している開院時間外に診察を受けたい患者から、別料金をとれる
★特定機能病院の初診料加算	特定機能病院で紹介介して来た患者からは加算相当分を徴収できる
高度先進医療	厚相が承認した新しい高度医療について、特定の病院で治療を受けた場合には、新しい技術分は自己負担となるが、あとの医療費は保険から支給する

表3 病院類型別の医師や看護婦の基準

(病院のベッドが100床で、外来患者が1日150人の場合)

	老人病院	療養型病床群	一般病院	特定機能病院
医師	6人	6人	10人	20人 (一般病院の2倍)
看護婦	入院患者6人に看護婦1人 外来患者30人に看護婦1人 計22人	入院患者6人に看護婦1人 計7人	入院4人に1人 外来30人に1人 計30人	入院2.5人に1人 外来30人に1人 計45人
看護補助者	入院8人に1人 計13人	入院患者6人に1人 計7人	基準なし	

病院の設備基準

	老人病院	療養型病床群		一般病院	特定機能病院
		新築または全面改築	既存の病棟から転換		
病室の広さ	患者1人に4.3㎡	患者1人に6.4㎡以上	患者1人に6.0㎡以上	患者1人当たり4.3㎡	
廊下の幅	一般病院に同じ	片側廊下1.8m以上 中廊下2.7m以上	一般病院に同じ	片側廊下1.2m以下 中廊下1.8m以上	
リハビリ室	定めなし	40㎡以上	必要な面積を有すること	とくに定めはない	
食堂などの設備	とくに定めなし	食堂、浴室談話室をおく	食堂、浴室談話室がなくてもよい	とくに定めはない	

「病院食について」

副会長 上田 弘

私は透析を受けて18年目に入っており、この間に透析方法や各種福祉制度にも多くの変化がありました。

透析方法については、私が導入された頃は、「コイルで酢酸透析」であり、次に「ファイバー」が出て、「透析液も重曹」となりました。この頃から不均衡症候も非常に少なくなり、現在では無症状透析（維持透析）で行われているところですが、

反面、経費的な面においては、現在の治療費（保険点数）は18年前の半分位になっており、以前ですと「採算医療」と云われていましたが、今では維持透析と同じで、病院を維持していくのがようやくという状況になっているのではないのでしょうか。

患者の方は楽になってきている反面、病院の方は苦しくなっているとい

う、何と不思議な現象になっていくような気がします。

現在、「給食費の有料化」について検討されておりますが、通院透析者に対する食事についても、色々変化がありました。

私が通院透析を始めた頃には、「病院に通院している者の病院食」が必要だとは考えていなかったのか、「透析中の食事は自弁当」でありました。

その時に私は「病院での食事を希望」していました。通院者の食事を保険の対象にすることは難しく、先生方が色々考えた結果、病院の付添者が利用する「食券を購入（有料）」して透析中の食事としていました。

その後、全腎協の活動もあり「透析中の食事は治療のために必要な治療食である」という考え方が出

され、透析中の食事は保険の対象となったわけでありました。

この頃の透析者の食事というと、カロリー・タンパク・塩分など、確かに治療食というイメージが強くあり、その頃の皆さんは食事に対する苦勞が大変だったと思います。

腎友会の各種会議の折りには、夜を徹して皆さんで良く食事談議をしたものでした。またこのような話をするのが楽しみで（情報

収集）会議に出席したものです。では現在の透析者の食事はどうでしょうか。

透析技術・方法が良くなった関係もあり、食事の方もゆとりを持った食事をする事が出来るようになってきていると思います。

気にせずに外食ができ、旅行に出ても食物にはあまり心配しなくてもいいので、楽しく旅行が出来る状況になってきていると思います。

私は旅行によく出て、その際各地で透析を受けております。今回も1週間にわたり本州を旅行してきました。その際にも、2ヶ所

所で透析を受けることになりました。その時の食事を一寸紹介してみますと、1ヶ所では「主食はパン2ヶ、おかずはスー

パーで売っているような「おかずのバック詰め」が出てきました。次の施設でも「主食がバック詰め

の米飯」に



写真は南房パラダイス（千葉県房総半島）にて

変わっているだけで、おかずについてはやはり前回同様のパック詰めでありました。

本州の施設では弁当屋さんに「食事を外注」している所があると聞いていましたが、この2つの施設も外注で対応していたのではないのでしょうか。

「透析食は治療食」であり、カロリーを多く、上質タンパクをとるといふ時代を過ごしてきた私には、何とも「奇妙な食事」という感じがしてなりませんでした：該当病院に悪いな：

食事は「目で食べる」ともいいます。病院食にそれまでは求めませんけれども、パック詰めとなれば「透析食は治療食」という時代を経験した私にとつては一寸首をかしげざるを得ませんでした。

病院食の有料化については毎年話題になっていますが、全国での病院食についての状況は色々対応が違ふと思いますが、今回、私のかかった病院での内容では、どうしても治療食というイメージがわがなく、「透析食は治療食」という「二つの砦」が崩れ去ってしまつたような感じがしました。

皆さんの施設での状況はいかがでしょうか…。

せいたくは決して云うつもりはありません。給食費の有料化の話

「国会請願に参加して」

副会長 津田嘉郎

が出ている現在、病院食について、どうあるべきか」皆さんで

少し考えてみてはいかがでしょうか。

平成5年3月24日例年にならない暖かな朝を迎えた。心配していた雨も上がり薄雲りの陽差しが道路わきの残雪に注いでいる、春が近い。少し早めの朝食を済ませ出発の準備に取りかかる。本日の羽田行きは千歳発11時45分ですので十分余裕を取って、8時過ぎ車で出発。小生の長女が千歳市に嫁いでいるので娘の家にとバイクをひた走る。10時過ぎ娘宅に到着、車を預け一路空港へ。曇り空の羽田空港は相変わらずの人の波、モノレー、JRと乗り継ぎ午後3時過ぎ指定の五反田駅近くのホテルに着。ひと息ついている内に同行の十勝ブロックの岡崎由紀夫氏が到着、明日の行動について打合せを

行う。夕食後は明日に備えて早めに床に就く。翌朝25日は晴天となり爽やかな朝焼けを迎える。お互いに東京については疎い方なので朝食後、早めにホテルを出発、永田町の衆議院第二議員会館に向かう。大理石と緑に囲まれた我が国政治の最高府の象徴である国会議事堂の裏手に当たる所に、議員会館の巨大な3棟の建物が連なっている。その周辺の駐車場には黒塗りの3ナンバーの外車が所せましと埋め尽くしており、ここが国政の中心である永田町かと身の引き締まる思いがする。しかしその反面この中で現在話題となっている黒い噂の種がうごめいていると思ふと複雑な気持ちとなる。そこで

周囲にも私達と同様の陳情や請願の人達のいかに多い事かと驚きました。定刻10時30分会場に全国から参集した会員は約150名に全腎協の役職員の方々など総数約160名を起す人々が会議室に集合し小林事務局長の司会のもとに定刻11時国会請願集会が開催されました。主催者の挨拶として小関副会長よりお話しがあり、続いて北は北海道より南は沖縄まで約20名の議員の先生方から力強い激励の言葉を頂戴いたしました。更に先生方の代理として30名を超える秘書の方の参列などあつて盛大な集会となりました。この様に多数の参加は初めてだそうで皆様の切実な訴えに如何に関心が高いかは現在までに20回を超える先輩各位の精力的な請願運動がもたらしたものと衷心から感謝申し上げますと共に此の成果を下廻る事のないよう我々に課せられた大切な責任でもあるのです。85万4千人の署名と要望書を持って参加者関連の各地区の代議士の先生方への請願する私達の使命の重大さに身の引き締まる思いでいっぱいでした。請願の要旨は「腎疾患総合対策」の

早期確立を中心として、国立佐倉病院を基幹として全国的な腎センターのネットワークの早期確立、死体腎移植の推進を図り腎バンクの整備確立、患者の高齢化、重症化、重複化増大に対応する医療、

福祉両面のサービスの充実、長期の患者の合併症治療に対する新技術、新薬の開発研究、深刻な看護婦不足に対する早急な対策の確立と解消、など多くの要望書と署名を持参し要請議員に対し行動を開始する。先ず第1議員会館の705号室の4区(社)池端清一先生の部屋へ、先生は不在でしたが秘書の長南幸子さんが対応された。

永年要請を受けておられ北海道代表の苦小牧プロックの広岡達夫氏を良く知っておられたので趣旨は充分理解されており、先生へその旨を伝えますとの事で退室する。次は720号室(自)中川昭一先生の部屋、先生は不在でしたので秘書の増田年且氏の対応あり請願する。次は430号室(社)伊東秀子先生の部屋へ、先生は只今アメリカに出張中でしたので、秘書の島田知保さんに要請し退室する。次は203号室(共)の児玉健次

先生の部屋へ、先生は先程の請願集会に於いて激励を頂いたばかりでしたのに折あしく不在の上秘書も休暇中でしたので署名などは持ち返る事とし、全腎協事務局へ持参する。最後は241号室(社)岡田利春先生の部屋へ、運よく会議も一段落し、ひと休みするべく部屋に戻った所でしたので、快く面接して頂きました。色々と現状を説明し要望書と署名を提出して今後一層のご協力をお願い申し上げ退室いたしました。

この様に国会請願を大々的に遂行出来るのは過去に多くの先輩各位が病軀を押して20有余年に亘る請願に尽力して戴いた成果のもたらす結果であり、そして現在の恵まれた環境のもとに透析治療を続けて出来る現状を考えて見るにつけ、患者運動の重要性と団結の偉大さが如何に大切であるかを身染みて感じた次第であります。以上今回の大役を無事終了する事が出来この様な機会に恵まれた事を感謝しつつ帰路につきました。

ブレックク便り

留萌プロック

「旅行会」

留萌地方水無人腎友会

7月4日、晴れ、私達留萌腎友会の旅行は、旭川高砂台にある扇松園という旅館行きのマイクロバスで一行20名、内スタッフ2名で出発しました。

遠くより近くの所での希望が多く、2時間足らずで着く高砂台温泉となりました。扇松園という旅館で少々古いのですが、中庭がとて凝っていてどの部屋から見渡せて照明とかも大変美しいものでした。

旅館の料理も値段の割には、味付けがよく、美味しい物が多かった様に思います。旅館の女将が旅館と共に経営している手打ちそばを一人一人にふるまってくれてそれがとても美味しい冷やしそばでした。

次の日、日曜日にはこれまた晴天



なり、神居町高台にある、優佳良織工芸館、国際染織美術館、雪の美術館を見学しました。旭川へはいつでも行ける距離でいつも行っている人が多い割には、これらを見学している人が少なかったので、見学コースにして良かったと思いました。

特に私が感動したのは一番新しく出来た雪の美術館の地下の音楽室の素晴らしさ、天井は7人の画家が3ヶ月以上かかって描き上げた「北国の空」の絵画が素晴らしく別世界へすいこまれていく様な

釧路ブロック

「釧路沖地震の恐怖」

釧路地方腎友会

その日は、朝から何事もなくおだやかな成人の日でした。私は、昼間から買い物を買ませ、夕食を終えて、ソファーで1時間ほど仮眠していた時でした。

突然、ドスンというものすごい音がして家が揺れ始めました。

最初は「いつもの地震だろう」と思っていました。その横ゆれがだんだん大きくなり、家具、コップ等が音をたててくずれだしたのです。私はストーブの火を消すと、カウンターの下にかくれました。家がこわれるのではないかと思うほどの揺れは、南北方向に揺れているようでした。そして、静かに

気さえしました。

帰りには安い物で知られる「ウエスタン」で買い物をし、早めの留萌着となりました。天気も良くあまり疲れず楽しい旅行になりました。

(報告 留萌事務局)

なった時には、家の中はひと口では表現できないほどのありさまでした。大地震は1分30秒ほど続いていたようですが、その時は5分にも10分にも感じられました。揺れがおさまってすぐに外に出てみると誰一人として外に出ている人はなく、ただシーンとしておりました。おそらく、あまりの恐怖に動けないでいたのでしょう。

私も心臓が破裂するのではないかと思うほどドキドキしておりました。遠くからサイレンの音がする。テレビは倒れたまま地震情報を伝えている。電話は通じない。家じゅうの物は散乱している。何

をしていいのかわからない状況でした。これが、私の家の地震の時の様子です。それからは、会う人会う人皆地震の話でもちきりでした。家が傾いたり、ヒビが入ったり、食器が全部割れてしまったりなど、被害の大きさは想像以上でした。会員の中には、改修費が2百万円を越えた人もいたと聞きました。私の家でも土台がくるって5〜6cm沈んでしまいました。暖かくなり、地中が解けてきたらもっと被害が大きくなる予想されます。

他地域の皆さんも、もし大地震

苫小牧ブロック

「定期総会開催・苫小牧腎友会と改称」

苫小牧腎友会

第19回定期総会は1月24日苫小牧プリンスホテルにて9時30分より38名の出席で開催しました。この1年間にお亡くなりになった方々のご冥福を祈り黙とうをしました。田村明光会長の挨拶は、「福祉環境が厳しくなってきたので、行

になったら次のことに気をつける。いいのではないかと思います。

1. あわてないで火を消す。
2. 机などの下にかくれる。
3. 大きな声をたてない。

そして、普段から地震にあった時の事を考えて色々な準備をしておくことです。とにかく、一生に一度出会えるかどうかという大きな地震でした。

あの日から私は、ちよつとした小さな地震でもドキドキして立ち上がってしまうようになりました。

(報告 橋本 巖)

政に対応するには組織力を強化し、これ以上福祉を後退しないよう頑張らしましょう。

広岡達夫相談役の挨拶では要介護について、次に来賓の吉田正義市議会議員に挨拶を頂きました。小松忍氏(千秋医院)を議長選

出し、活動、決算、会計監査報告を行い、新年度活動方針案、予算案承認され、規約改正では、会の名称を「苦小牧腎友会」とし、役員任期を2年、副会長を若干名としました。役員改正では新役員として顧問に吉田正義市議会議員、副会長に八巻千敏氏(江夏医院)、田中徳明氏(日翔病院)、松浦範子氏(千秋病院)の3名、会計に高橋久夫氏(日翔病院)を選出しました。今年の15年透析者(2名)に記念品を贈呈し総会を開会しました。

「新年懇親会」

1月24日、総会が早く終わったので11時30分より、新年懇親会を開催しました。今年は市内の透析病院の先生に招待状を出しましたところ千秋先生と江夏先生の代理として大越氏(臨床検査技士)に出席して頂けました。初めに田村会長に次に千秋先生と大越氏にご挨拶を頂き、新副会長の八巻氏のご挨拶の音頭で開宴しました。

宴会場はこのホテルの大きな結婚式場で、38名の参加者では、随分広く感じました。カラオケを置

かず、会員相互の親睦を行い、ベテラン透析者の経験談を聞いたりして、楽しく過ごしました。料理は薄味とお願ひしたのですが、少々濃目で、幹事として次の宴会では、

札幌ブロッツ

「ボウリング大会で快汗」

札幌腎臓病患者友の会

年3回の親睦交流会のイベントのひとつである、親睦ボウリング大会が平成5年2月21日(日)に、すすきのにある青木ボウルに41名の参加者を集めて開会されました。

大会は、鈴木会長の挨拶のあと、永田実行委員長から簡単な説明があり、それぞれが自分に合ったシューズとボールを選び、午前11時にゲームスタートとなりました。

ゲームは2ゲームで争われ、特に今年からは女性へのハンディを無くする代わりに、男女別に順位を競う事にしました。ボウリング人気が復活しているとは言え、殆どの参加者が年に1〜2回程度しか経験がなく、中には初めてとい

気を付けなければと思いましたが、時間が来たので、新副会長の田中氏の乾杯で閉宴としました。

(報告 伊藤稔裕)

う方も居り、自分も含め、さながら溝掃除大会と改名したくなる心



境でした。

それでもめげずに皆最後まで投げきり、歓声と溜息の中、無事ゲームを終了しました。

表彰式は2階の喫茶室で食事をしながら行い、受賞者のうれしそうな顔がとても印象的でした。

大会の影で頑張ってくれた実行委員会のメンバーに感謝しつつ、又来年も皆元気に参加出来る事を願ひながら散会致しました。

「青年部(サボテン)の会」(発足)」

何度か話題になっては立ち消えになっていた札幌腎友会青年部が、11月1日の第2回幹事会で勤医協丘珠病院の木谷幹事を中心に提案されました。

11月26日に事務局に6名の有志が集まり発足会議を開き、「サボテンの会」と命名し、主な骨子を決めた。

「年数回の親睦交流活動をする中で、お互いの悩みや苦労話、趣味や楽しみ、情報交換などが出来る会になれば、又、今の生活を向上させ、すこしでも楽しく元気で

過ごせる生き甲斐のある会に出来れば」と木谷幹事は言う。暮れの12月12日には最初の行事として忘年会を開催している。

一般会員への公募は、この3月31日付発行の機関紙「生きる仲間」に掲載された。

ちなみに、入会資格は独身者で

「自分は若い？」と思う方ならどなたでも良く、年齢制限が無いとの事。

新しい活動家が育ちにくく新陳代謝の悪い患者会に新風を吹き込んでくれればと、今から期待をしています。

(報告 村本徳雄)

滝川ブロッコ

「ボウリング大会開催される」

滝川クリニック透析者の会

ストライクだヤッター!!、ガーターでシマッター!!、平成4年度当会最後の行事である第7回ボウリング大会が3月7日滝川西友タックボウルでスタッフもまじえて賑やかに開催された。

総合優勝には院長杯(院長菅原剛太郎先生)が贈られてきたが、本年度から新たに会長杯(樋郡勝司会長)が女性優勝者に贈呈されるとあって、特に女性の方々は力が入っていた。

例年だと2月に実施されていたのが、本年度は3月となったこと



もあつてか参加者が多少すくなかったのが残念であった。

閉会式は懇親会場に移され、成績発表となった。2ゲームトータルの結果男性優勝は当会役員の大野さん、女性優勝は千葉さんと決定、お二人優勝杯を手に美酒に酔いしれ満足そうな表情が印象的であった。

(報告 山内勝也)

「平成5年度・腎友会滝川クリニック透析者の会総会」

やわらかな陽差しが差し、春らしい日がつづいておりましたが、18日は一変し小雪が舞いちらる寒い1日となりました。

4月18日(日)滝川医師会館を会場に平成5年度定期総会が開催されました。出席者は会員・スタッフ、50名の参加でした。審議に先立ち樋郡会長の挨拶、会の行事のご理解に対してのお礼、今後のご協力をお願いなどございました。

来賓としてご出席の菅原院長先生にご挨拶をいただき、外国と比べ日本の透析は安心して受けられています。これがいつ迄つづくとは思えず

私達透析者の会は、会員相互の親睦と向上をはかることを第一の目的としているが、私達会員は3部に分かれて透析をしているので日頃顔を合わせる機会も多くないことから、このような行事には多くの会員が参加し親睦を深めてもらいたいものである。

透析医療も変化しつつあり来年は特にきびしくなるのでスクラムを組んでがんばりましょうと申されました。又当クリニックでは、透析歴10年以上の方が29名、15年以上が13名、20年以上が3名と全国平均を上回りこれからも自己管理に重視され生活していききたいとお話でした。

続いて審議に入り遠藤様(赤平高校教諭の司会)ですすめられました。平成4年度の活動報告決算報告監査報告があり承認され5年度の事業案・会計収支予算案なども承認されました。最後に透析歴10年の川崎登茂子様がお祝いを受け

前の議事が無事終わりました。

午後から滝川クリニック菅原院長先生の特別講演をしていただきました。今回は特に透析年数の浅い方、高齢者の方にも理解しやすくスライドを使用して体重管理(ドライウエートの5%)塩分の取り方(基本5g〜7g迄)透析中の副作用などやさしくお話し下さいました。又透析生活がなれている方々も初心にもどり再度自己管理の重大さを再確認する良いお話しでした。

小樽ブロック

俱知安透友会第8回総会開催

小樽後志地方腎友会

俱知安厚生病院透友会平成4年度の活動経過報告を申し上げます。平成4年4月19日俱知安町琴和福祉会館において俱知安透友会第8回総会が開催され来賓には俱知安厚生病院内科医長井先生、長谷川婦長さんが出席され激励を戴きました。患者一同大変な感動を受けました。

来賓、家族会員25名の出席を戴

透析歴の長い方には合併症も出ている方もありますが先生がいろいろ治療方法を考えて下さり私共はとても安心して治療が受けられますことに感謝いたしております。ただ残念に思います事は、この機会に参加出来なかつた方、又特に自己管理についてお聞きしてほしい方の参加のなかつた事です。1時間半にわたり講演していただき大変勉強になりました。

(報告 宮本律子)

き盛会に終わることが出来ました。

5月24日全腎協総会北海道大会には俱知安透友会より8名が参加して感動を受けてまいりました。また北海道以外で全腎協総会がありましたらぜひ参加したいものです。6月17日後志腎友会役員会に会長が出席してまいりました。その問題点は後志腎友会の会費値上げ問題です。各地方でも悩み多いと

思いますがよい案が有りましたら御指導のほどお願いできればと思います。

9月6日第10回ふれあい俱知安福祉祭りが開催され、各店20店ほど参加され、その1店に透友会が加わり透友会家族ふくめ16名の応援を受けて、かき氷・アイス販売ができました。心配された天候も販売には影響なく総売上も昨年同様、今後の活動費金に活用する

広報員通信

テーマ「行きつけの店」

「中華レストラン」

渡辺喜久(釧路)



朝、目が覚める、あー今日は水曜日体操に行く日だ。元氣よく布団を、蹴って起きる。(なんちゃって、膝のばねがきかなくなりベットの手にすりつかまりどっこいしょうの、うんこらしようとやっとう立ち上がる)体操は10時過ぎから12時まで約2時間、場所は釧路厚生年金体育館で市のスポーツ課の先生が指導

に来てくれます。2時間ほど動く
と調度よい空腹感におそわれる。

それでいつものメンバー(家が近
所)四羽カラスで、今日はどこへ行
こうかと食事の場所の相談です。
いつもよく行く所は家の近くで

(釧路市愛国東4丁目)中華レス
トラン『チャイニーズ旭』中に入
ると壁の色はグレーでそれにステ
キな釧路周辺の写真がかけられ、
窓側のテーブルには季節の生花が、
活けてあり花の好きな私は、それ
を眺めるのも楽しみの一つです。

店内の大きさは、3人掛の丸テー
ブルが3つと6人位座れる長いテー
ブルが3つ、奥には小上がりが2
つあります。それに2階には大・
小個室もあり私達サークルが沢山
で行った時は2階を借ります。

メニューは沢山あり1皿1、0
00円前後で1品物がズラリ中国
名と日本名で書いてありますが、
私達は昼食を食べに行くので安く
て簡単なメニューしか見ません。

それでいつも食べるのは、中華
丼か五目焼そば他は、昼のランチ
メニュー位かな、ランチメニュー
は580円、1、000円でコー
ヒー付、内容はお肉がメイン、お

肉の好きな方はボリュームたっぷ
りですよ。

私達は食べるよりおしゃべりが
メイン、味はなかなか素人では出
せない中華の味がします。具は大
きい、あつこれはテレビのCMで
した。

やきそばは、五目と云っただけ
あつて具はいろいろの物(豚肉、
ハム、うずらの卵、イカ、はくさ
い、ニンジン、タケノコ等)が沢
山入っていて栄養もたっぷりです。

それに壁の色のせいかととても落
ち着いた気分になれるので、私達
のおしゃべりの方も一段とはずみ
ます。何しろ、1週間分りに逢う
のですから、1週間分のおしゃべ
りがある訳。長尻の私達に、いや
な顔もせずにごやかに中国茶など
を出してくれるきれいな若奥様も
いらっしやいますよ。

それから私は、娘と1歳の孫と
3人で夜、夕食を食べに行く事も
あります。その時は孫の食べられ
そうな物をさがして、カニシユウ
マイ、ギョウザ、マーボドウフ
など御飲物の他に取ります。スー
パーなどで売っているのと違い、
全部手作りなので、ぎょうざの皮

までおいしい。1歳の孫でもカニ
シユウマイなど2個はペロリと食
べます。他の物もいろいろ食べて
すからね。ちびちゃんでもうまい物
はちゃんと知っているんですね。

私はこの店に行つてとても残念
な事があります。それは体重に余
裕のない時は、一番おいしい中華
あんを全部食べられない事です。

それでスプーンで食べず、はし
で具だけひろって食べる訳。こん

な時、何年も(13年間)透析をし
て食べられない物は、諦めている
はずなのに『今更何を云っている』
と自分自身に云ってます。でもお

いしい物を、お腹いっぱい食べた
いと思うのが人間ではないでしょ
うか？

いつの日か、腎臓が治つて冷た
いビールにザクザクした氷水とか
スイカ・メロンなどかきりな
く食べて見たい私です。

「町の歴史をただよわす店」

高橋 栄子(小樽)

山手につながる小樽の歴史の顔が
少しずつわかってきたように思う
のです。

友人が私の居る所から、かなり
街寄りに粉屋さんをやっています。

最近のきれいな建材に生まれ変わっ
た家々に囲まれて、ひときわ目立
つ、昔風の工場がその家です。趣
味でやっている詩吟で知りあった
友人で何かにつけてお邪魔してお
ります。私はこの店が大好きな
のです。小樽の歴史というか、昔



私が小樽に住んで40年、海や港
の歴史を聞いてまいりました。7
年前、小樽の山手、天狗山の麓の高
台に現在の家を建て移住した訳で、
さして地域では古くありません。

でも、ここへ来て、港や街から

を感じさせる雰囲気の魅力なのかも知れませぬ。

現在のご主人は3代目、初代は富山から移住されて、この場所です。石屋さんをやり、2代目（おじいさん）の方が、戦時から終戦にかけて食糧難だった時代に製粉業に転向して、これが当たって結構繁栄したようです。

私の行くのは、工場の片隅に粉製品をおいてある小さな店です。

友人と、とりとめのない世間話をしていると、おじいさんやご主人が工場から上がってくる、私は待ち構えていたように、昔話を聞き出すのです。

「おじいさん、その頃は……」
と水を向けると、80歳を越えるおじいさんは、とつとつした口調ながら、眼を輝かせて語ってくれるのです。

「このあたりから、上（山手）は、家は何軒もなく、原っぱか畑で寂しい所だったよ。でもなあ、人間は違った。山から街へ下りる人、街からもどって来る人の顔は、生き生きして体に活気があったなあ。」
おじいさんは、一服茶をすすり、ひと息ついて、変わってきたなあ。

とつぶやくように言いながら、工場へおりにいく。

このおじいさんは、自然の多かった昔が恋しくて、尋ね歩いたものでしょうか。雨さえ降らなければ、毎朝、2時、3時と真暗いうちに、友人が用意しておいた弁当を腰に家を出る。天狗山、円山、毛無し山は勿論、赤井川や遠くは岩内辺りまで、夜道をかけて歩いて帰る。

このおじいさんも、昨年、この夜道行で、交通事故で亡くなられた。もつともつと昔を語っていたできたかった。

心からご冥福をお祈りしたい。
ご主人が話を継いでくれる。

「家の裏を流れている川、オコバチ川と言つてね、天狗山から流れ出し、小樽の街の中心の妙見川に注いでいるんですよ。昔は妙見川畔に客待ちする人力車が並び、好景気の風を肩で切る紳士が闊歩していた繁華街に、天狗の川とその周辺に住んでいた人々のくらしの苦楽が流れこんでいたことになるかね。」

入船町の遊郭の話はよく聞かされ、みんな知っているが、天狗山麓（今の二楽園）にも廓があり、

朝帰りの客が、このオコバチの川水で手を洗い清めたということから、今でも『洗心橋』の地名が残っているんだよ。」

おじいさんやご主人の昔話は、聞く程楽しい。

私も、もうじき60歳になります。昔が恋しくなったのでしょうか。もつと知りたい、聞きたいと想いつつ、洗心橋の方向に帰路を急ぐのです。

お店の客、私ごとき者にお茶、菓子と接待に忙しい友人は、でも

「ゴルフ練習場」

小西誠一（函館）

ひよんなことからゴルフの練習を始めたのは、一昨年の初夏のことでした。病院では時々、テクニシャンや看護婦さんの口からゴルフスコアの自慢話が耳に入ってきました。そのたびに私は思ったものです。「穴にボールを入れるだけのスポーツが、なぜおもしろいのでしょうか。地面に静止しているボールは、クラブを振りさえすれば当

たつて飛ぶのが当然で、ゴルフほど単純でつまらないスポーツはないのに。」などと、ゴルフをやっている人の気が知れないと思っていました。

さすが、昔話に商売を挿入する。「昔は粉屋も良かったよな。終戦時の栄養失調の日本人を立ち直らせたのは、一つには、大豆等の粉類が役立つことになるのよ。大げさな、まあ、ひとつどうぞ。」と、きな粉餅をすすめてくれる。設備は古く、機械じやなく人手でこつこつやっている。

古い製粉場とその片隅の小さな店だが、小樽の歴史の雰囲気がただよう、この友人の店が好きなのです。

1ヶ月も練習すれば、ゴルフ・コースも「バッチ・グー」さと、意気揚々と練習場へ向かったのです。

市内で最も料金の安い『Wゴルフ』でした。打ち込みの機械は錆び付いていて、所々蜘蛛も巣が張っていました。オートマチックの打ち込みマシンとは程遠い代物でした。安さだけが取柄の練習場で、

250ヤードの広さを有していました。いよいよ練習開始です。止まっているボールなんか、思いっきり打ち込んでやるとばかり、クラブを降り降ろしたのです。が、

突然、目を疑ったことは、ボールが足元に、びくとも動かないでいたのです。何度かクラブを振り回しましたのですが、クラブは空を切るばかりでした。力めば力むほど空振りが空振りを呼んでしまうのです。見かねた義兄が、ていねいに教えてくれるのですが、運動神経の鈍さがわざわいとなつて、さっぱりだめでした。かろうじてクラブヘッドがボールに触れるようにはなりましたが、ボールの行方には責任が持てませんでした。

もうすっかり熱くなった私は、週末には義兄を無理に誘って、手

ほどきを受けながら練習を続けました。しかし、クラブヘッドがボールに当たっても、ボールは地面を転がるばかりで、さっぱり空中を気分よく飛んではくれませんでした。雨の日も、毎週末には練習を欠かしていませんでしたが、なかなか人並にはいきませんでした。暗たんなる気持ちで黙々と練習場に通い続けて、既に2ヶ月も経過してしまいました。空振り、トップ、ダフリの三拍子は相変わらずで、義兄も教えるのを半ばあきらめたようでした。

夏場に入つてのクラブ振りはきつく、かなりの汗をかきます。つい、缶ジュースに手を出し、渴いた喉をうるおします。飲み心地の爽快さは口に言いあらわせません。

秋風が立つ季節になつても、ボールはひねくれたままでした。出会い頭にヘッドがボールに当たつても、飛距離はせいぜい50ヤード。9番アイアンでも、5番アイアンでも、ドライバーでも50ヤード。週末ごとに通い続けた練習の結果がこの有様でした。その後もただ隋性で行き来しているだけの日々が続いていた行きつけのゴルフ練

習場が、河川工事のあおりを受けて、冬が来ると閉鎖になったのです。私も、閉鎖ついでに諦めかけたのですが、週末になると義兄が、励ましながら半ば強引に誘うのでした。

冬期間は、全天候の『ゴルフR』練習場でした。ここは、屋内のため、奥行きわずか50ヤードです。私の技量では手ごろな広さです。まがりなりにも打ったボールがネットに達します。春を待ちながらせつとクラブを振っていました。

3月。早い雪解け。久しぶりの屋外練習場。ここは、全天候屋内練習場に隣接したこじんまりとした練習場です。まだ空気は冷たいが、気分はよい。クラブを振りまわす。ボールは飛ぶ、飛距離は70ヤード。9番でも、5番でも、1番でも同じ。ショック。張りつめていた気がブツンと切れたようでした。体調がすぐれないときでも、義兄からしつこいくらい誘いが来ました。気が進まないまま練習場へ行ったものです。工夫もなく気のないスイングをするので、上達はおぼつかないわけです。

7月。好きな夏がやってきまし

た。ゴルフの練習を始めて1年有余。出会い頭ですが、たまに150ヤードのフェンスぎりぎりまでボールが達することもありました。それでも、2球と続きません。クラブを変えると、もうメチャメチャでした。ただ、暑さのお陰で汗はたっぷりかきます。缶ジュースをのどを鳴らしながら飲むと気分最高です。練習場へ通うことが、いっしょかゴルフのためでなく、体を動かして、汗をかき、冷たいジュースを飲んで爽快な気分になることにあるような気がしていました。

昨年の9月、ついに大沼でコース初体験。残暑のある日、朝10時スタート。不安を抱きながらも、18ホールを休憩なしに一気に回りました。OB、キンコンカン、池ポチャ、バンカー、走りに走ってスコアは、アウトが76、インが74。スコアを数えきれないホールもありましたが、ただ、まがりなりにも1ラウンドをプレーし終えたというところで、満足感を抱いたとにも大きな自信もわいてきたのでした。プレー後の入浴、ドリンク、食事は格別で、生きていくことの実感を強くしました。透析日でし

チャレンジ人生

「透析歴10年」

斉藤 一子(小樽)



たので、ゴルフ場から病院へ直行し、体重計に乗ったところ、プラス0・5kgでした。通常は、中日で1・5kgですので、10日以上も汗をかいたことになります。これからも体調の許す限り、自然の中で思いつき爽やかな汗をかくために、コースに出てみたいと考えています。

その後も週末には、練習場でク

ラブを振っては汗を出し、缶ジュースを味わっていました。腕はさっぱりだめです。この冬は、インフルエンザ予防のため、練習はストップ。今は2度目の春です。近間で料金の安い行きつけの『ゴルフR』で、そろそろ練習を再開しなければと思っています。上達するためでなく、心地よい汗をかいて冷たいジュースを飲むために。

ぬ人となっている)を出られると、思ってもいなかった様でした。

40度の高熱、下血、毎日数時間の透析、抗生物質の注射、床ずれ、バックの輸血ではたりず、40数人の、生の輸血と多くの人達の好意で意識がもどった時、無性に、食べるものが欲しかった。五臓六腑のうち、腎臓だけ悪いだけで、他の臓器は、大丈夫だった様でした。院長は、「かならずこの人は生きられる、生きる生命力を持った人だ。」と家族の者に、話したと聞きました。第一関門は、シャント作り、20数回の手術、人工血管も3度と手足は傷だらけです。もともと旅行好きな私ですが、とりわけ透析をやる様になってから、悪いシャントを持ちながら、道内外・海外と、旅を楽しみました。

「ゆったり人工透析ハワイツアー」、全腎協総会を入れた「四国一周の旅」、結婚式にあわせ「北九州と長崎の旅」、主人と旧結婚旅行。

岩見沢高校の東京同期会の集まりにあわせ、いろいろな所を見学しました。「草津温泉」「越後湯沢」「サポテン公園と伊東温泉」「戦場ヶ原と奥日光」「福島の鶴ヶ城と白狐

隊」「東京デイズニールランド」「長野善光寺」「京都、大阪、神戸」など、ハワイも、1度参加した事で勇気が出て、「ダンスとハワイの旅」も2度参加しました。道内も新しい温泉が出来たら行き、こんな事もありました。

1年間の間に、別々な簡易保養所を3回参加すると、記念品ももらえる、2回まで実行したので、すが3回目は、1日すぎでしまい、記念品を、もらいそこねた事も、ありました。働いて旅費のため、旅に出るプランをたて、身体の調子をととのえ、万全の体制でまつのです。その他、趣味はカラオケとダンスと、身体を動かす事もやっています。

60歳の手習いと云うのか、子供の頃習ったお琴にも挑戦しています。この忙しさですから、一日があつと云う間に、すぎてしまいかす。

透析をやって約10年!!CAPDに移って6ヶ月!!仕事に興味に頭が一杯で、病気で寝ているひまはありません。

人生80年時代、私達透析患者にとって、それは、とうてい無理な

今、想う事!!健康な身体だったら、どんな人生を送っていたらうかと…健康という名のもとに、

年齢をいわず、無茶な生活を過ごしていたのでは…。透析歴10年を、あと数ヶ月残しCAPDに切り替え、仕事に、趣味に、元気に毎日を送っています。本体内性高血圧から、腎性高血圧。そして、慢性腎不全、尿毒症と、20日間も意識不明!

家族の者達は、生きて再びあの病室(101号室)といって、今まで数人の人が、その病室で、帰ら

事かもしれない。しかし、一日一日を悔いのない人生を送る事が出来るのなら、与えられた何年かの命を大事に、そして、有意義にすごしたいと思っています。

北海道腎臓バンクに 臓器移植募金箱 から寄付

本年3月30日に、皆様のご協力で集まった、臓器移植基金募金箱から15万円を岩崎会長から、宮崎腎臓バンク事務局長に渡されました。腎臓移植登録への啓発活動に、使用されることでしょう。



伊達市

福祉タクシー制度

人工透析患者 にも適用

にも適用

伊達市は4月1日から、室蘭地方腎友会伊達日赤透析会の要請を受けて人工透析で通院している人にも年間6千円（1枚3000円のチケット20枚）のタクシーチケットを適用することにしました。

ホント!!

驚くアメリカ

透析事情

平均年齢61歳、ダイヤライザー再利用、最高14回。
1982年～1992年、物価は上回り患者が増えても透析医療費はそのまま。

約50%が170分透析

25%が90分透析

25%が60分透析

透析時間の短縮とダイヤライザーの再利用で帳尻を合わせている。政府の考え方「経済性が問題である。生存期間が短くてもよい」

昨年10月31日に（社）日本透析医学会設立五周年記念シンポジウムで、アメリカの透析事情をコリン

新設病院

〒0440 函館市若松町27番16号

TEL 函館23-5165代

医療法人 大村病院

○地域医療に溶け込み様々な患者さんの社会復帰にできるだけ貢献したいと思っています。また、夜間透析も実施しています。

透析時間帯 ベット数5床

月・水・金 9時～13時

18時～22時(夜間透析)

火・木 13時～17時

土 9時～13時

尚右記の時間は、一応設定している時間帯ですが、患者さんのニーズによる変更も可能です。



↑ ● オステオアナライザー (骨塩定量器)



→ ● 血液透析室

平成4年度第22次国会請願署名・募金結果報告

（昨年10月より、会員皆様のご協力により、平成3年度第21次国会請願署名より大幅に上回りました。
会員・家族、その他の皆様、誠にありがとうございました。）

ブロック名	全 腎 協				J P C			
	署 名		募 金		署 名		募 金	
	平成3年度	平成4年度	平成3年度	平成4年度	平成3年度	平成4年度	平成3年度	平成4年度
札幌	5,296	6,894	329,900	483,187	3,285	4,007	34,246	88,454
小樽	2,542	3,056	124,600	220,868	1,048	1,223	27,000	32,300
旭川	1,843	1,294	144,301	101,129	889	470	27,332	21,100
稚内	30	40	4,615	12,615	0	40	0	0
留萌	1,293	1,181	71,000	55,832	440	385	10,000	10,000
道南	2,156	1,829	110,000	130,000	—	—	—	—
苫小牧	891	1,070	81,845	104,913	581	900	19,575	41,060
室蘭	1,308	1,640	105,517	196,746	—	—	—	—
滝川	110	624	2,000	77,300	115	260	0	29,100
十勝	1,909	1,638	147,726	142,025	905	730	14,157	17,200
釧路	1,926	2,274	33,314	54,000	744	796	1,100	2,700
北見	1,643	2,152	18,462	89,230	644	850	5,000	20,000
網走	1,029	1,342	41,000	26,400	390	424	16,350	7,300
夕張	113	105	15,600	9,200	103	89	12,600	5,300
紋別	0	0	0	0	0	0	0	0
岩見沢	222	189	7,784	0	101	109	2,200	0
江別	14	106	10,000	30,000	14	36	0	0
浦河	325	0	28,403	0	161	0	0	0
根室	271	110	4,400	0	91	20	1,800	0
千歳	94	193	12,923	8,750	93	75	3,300	6,500
深川	361	373	31,000	39,279	161	131	6,732	13,900
個人	10	21	15,000	28,209	10	11	1,000	6,000
合計	23,386	26,131	1,339,390	1,809,683	9,710	10,556	182,392	300,914

※募金配分割合

全腎協募金

地方ブロック 35%
道腎協 50%
全腎協 15%

※－は地元難連支部に納入

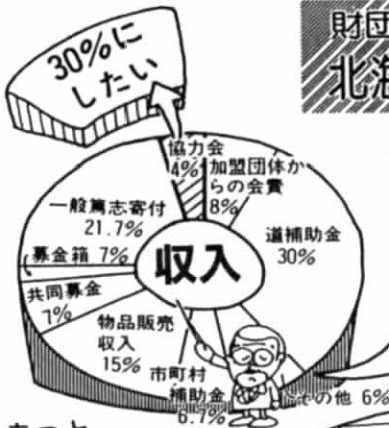
J P C 募金

道難病連 80%
道腎協 20%

財団法人

北海道難病連の協力会にお入り下さい

1口2,000円を毎年1回ご寄付下さい



将来の安定した財源の確保のためには毎年1口2,000円の寄付を下さる協力会員が1万人必要です。2分の1は、部会(疾病別患者会)や支部の収入になります。



もっと
支部づくり

地域の仲間と
地域の医療と福祉の
向上を!!



支部

・要望・陳情・
請願活動
・患者と家族の生活を
守ろう



全国の仲間と
世界の
仲間と

難病センター
の運営も

難病連の運営

難病無料検診・相談会

相談活動や
援助
ボランティア
活動

早期発見早期治療
原因の究明、治療法の開発を

機関紙・ニュースの発行



支出

調査・研究・啓蒙活動
レクリエーションにも

部会

部会の運営

疾病別に25団体

医療講演会

お申込みは 北海道難病連または、道腎協へ

協力会費の2分の1が部会(疾病別患者会)や支部の収入になります

ご入会 は 札幌市中央区南4条西10丁目

北海道難病センター TEL 011-512-3233



エンジョイ 低リン豆腐フード

内容量 290g

(原材料名: 乳清たんぱく質粉末、丸大豆、乳糖、
精製大豆油、グルコノデルタラクトン、
塩化カルシウム、乳化剤)



豆腐と同じように、そのまま素材として…
食べやすく、しかも低リンです。

特長

- リン、カリウムの含有量が極めて少なくなっています。
- たんぱく質、脂肪などの栄養素がバランスよく含まれています。
- 豆腐と同じようにそのまま、あるいは味噌汁の具、麻婆豆腐などの調理用素材としてご利用いただけます。

(ご注意)

必ず冷蔵庫(4℃~10℃)に保存してください。
製造後6ヵ月間は保存できますが、開封後は早めにお召し上がりください。

低リンミルク L.P.K.

内容量 20g × 15本

(原材料名: カゼインナトリウム、乳化剤、pH調整剤、
塩化カルシウム、塩化マグネシウム、
ビタミンE、香料)




食事療法の一環として
効果をより高いものに…

特長

- リン含有量は、牛乳の1/5以下(100ml当り)に調整しています。
- カリウム含有量を牛乳の約1/2に調整し、カルシウム、鉄を增强しています。
- エネルギーは、牛乳の約1.5倍確保できます。
牛乳100ml当り59kcal
低リンミルクP.P.K. 100ml(20g使用)当り92kcal
- ビフィズス菌増殖因子であるラクチュロースを配合しています。
- スープ・シチュー・パンなどの調理素材として牛乳のかわりに、ご使用いただけます。

(購読料を含む)

札幌市白石区流通センター1丁目11番17号
森永乳業株式会社札幌支社
低リン食品担当係
TEL(011) 865-2821(直通)

上記低リン食品について資料をご希望の方は、官製はがきに  を切り取って貼り、〒、住所、氏名、電話番号、年齢、透析年数、透析病院名をご記入の上、右記へお送り下さい。

